

## 羽ばたけ! TUT2021 後期 報告書概要

3系 B2年

参加プログラム名	サザンクロス大学 Online Australian Experience
研修期間	2022年 2月 28日 ~ 3月 11日
研修先機関名・所在国	オーストラリア サザンクロス大学
<p>研修の概要 (研修テーマ、課題、目標・目的や主な研修活動内容、研修で達成したこと等を簡潔にまとめて書いて下さい)</p>	<p>今回参加した目的は、海外の人と英語で会話した経験を得たかったことと、今の自分の英語力を試したかったからです。</p> <p>2週間の研修に参加しました。毎日3時間の研修のうち2時間は語学研修で、残りの1時間は様々なアクティビティを行いました。</p> <p>1週目は、オーストラリアとアボリジニの人々の文化について学びました。コアラホスピタルとウルルについてVirtual tourを通して学びました。さらに、ホームステイ先の人たちやオーストラリアの人と実際に会話する、Virtual homestay、Global conversationを行いました。この2つは毎週行いました。</p> <p>2週目は、オーストラリアの祭りとお祝い、食べ物について学びました。2週目のVirtual tourはByron BayとAustralia Day、Toolona Creekを学び、1週目と同様にVirtual homestay、Global conversationを行いました。</p> <p>多くのオーストラリアの人と英語で会話を行うことができ、とても充実した研修でした。</p>
<p>活動写真1枚 (修了証の写真でも可)</p>	 <p>The screenshot shows a Zoom meeting interface with a slide from Southern Cross University. The slide title is "Describe a festival in your country or region, to prepare for Global Conversations." Below the title is a list of questions:         <ul style="list-style-type: none"> <li>• What is the name of the festival?</li> <li>• When/Where/Why/How is it celebrated?</li> <li>• Who usually takes part in this festival or special occasion?</li> <li>• Are there any special ceremonies or rituals?</li> <li>• Are any special foods prepared or eaten? Do these foods have a symbolic meaning?</li> <li>• Do people wear special clothes? Why?</li> <li>• Do you/ most people enjoy this occasion? Why (not)?</li> </ul>         At the bottom of the slide, it says: "Take note of these questions so that you can ask similar questions in Global Conversations".       </p>

## 研修内容

## ① 参加の目的や動機

私は、大学で様々なことに挑戦し、経験してみたいと考えています。その中でも留学をしてみたいと一度は考えましたが、現在の世界情勢や金銭的理由から難しいと考えていました。しかし、この「羽ばたけ！TUT2021」のプログラムでは、日本にいながら海外の方と交流でき、しかも大学が金銭を支援してくれると聞いたので、私にとってとても良い機会だと思い参加しました。また、海外の方と交流することで、日本の文化との違いや価値観の違いに触れることで、自分の視野を広げることも目的の一つです。そして、今の私の英語力がどれくらい通用するのか、今の私に足りないものを知り、少しでも英語力を向上させたいと考えたため、今回参加を決めました。

私がサザンクロス大学のプログラムを選択した理由は、2つありました。一つ目は、授業のすべてが英語で行われることです。プログラムによっては日本語で行われるものもありましたが、全て英語でコミュニケーションをしたいと考えていたので、すべて英語で行われるプログラムを選択しました。2つ目は、語学研修だけでなくアクティビティが多いことです。アクティビティを通してオーストラリアの文化などが学べたらとても楽しそうだと考えたので、サザンクロス大学のプログラムを選択しました。

## ② 研修内容

2週間の研修に参加した。平日の9:00~13:00に授業が行われ、合計1時間の休憩がありました。9:00~12:00に語学研修が行われ、12:00~13:00にアクティビティを行った。

## ・1週目

## (1) 語学研修 (毎日2時間)

語学研修は15人ほどのクラスで行った。1週目はオーストラリアの文化、アボリジニの文化について学んだ。オーストラリアの文化では、日本とオーストラリアの作法の違いや、オーストラリアに行ったときに気を付けることを学び、先生に日本に来た時に気を付けることを英語で伝えた。さらに、ホームステイ先で自分の要求を伝える方法を学び、グループに分かれて会話練習を行った。動画や記事を読んでアボリジニの文化についても学び、クラスの人と意見を交換した。他にも、数字の言い方、hundredの後には必ずandをつけることを学んだ。

## (2) アクティビティ (毎日1時間)

午後に行われたアクティビティでは、Virtual tourを通してオーストラリアの文化を学び、そこで発見したことや自分の意見をクラスで共有した。Virtual tourは語学研修と同じクラスで行い、動画などをみて発見したことを自分の意見を伝えること、クラスの他の人の意見を聞くことを行った。1週目のVirtual tourでは、コアラホスピタル、サザンクロス大学のキャンパス、ウルル（エアーズロック）を見学した。

Virtual homestay、Global conversationでは、語学研修とは異なるクラスで行った。少人数のクラスで実際にホームステイ先の人や、オーストラリアの方と英語で会話をし、オーストラリアと日本の違いについて学んだ。このアクティビティでは、英会話を多く行い、自己紹介などの簡単な会話から、日本と違うことを伝えたりした。

## ・2週目

(1) 語学研修（毎日 2 時間）

オーストラリアの祭りとお祝いについて学んだ。New Year' s Eve の過ごし方の違い、Australia Day について動画を見て学んだ。日本とオーストラリアの行事の過ごし方の違いや独自の習慣の違いについても学んだ。次に、オーストラリアの食べ物について学んだ。初めてオーストラリアの食べ物を食べた人のリアクション動画を見て、その食べ物がどのようなものかを想像した。先生に、動画で紹介された食べ物について質問を通してより深く学んだ。また、Aussie slang についてクイズを通して学んだ。

(2) アクティビティ（毎日 1 時間）

1 週目と同様に Virtual homestay、Global conversation を行った。休日の過ごし方の動画についての質問や意見を通して会話を行った。また、日本の祭りについての紹介、語学研修で学んだオーストラリアの祭りやお祝いについての質問などを行った。

Virtual tour では、Byron Bay と Toolona Creek の紹介動画を通して、オーストラリアの自然や動物、観光地について学んだ。そこに行ったときにやりたいことや、動画についての意見を共有し合った。複数人の Australia Day の過ごし方の動画を見て、オーストラリアには多くの文化があることを学んだ。

③ 研修の成果、研修で獲得したもの、当初設定した行動目標の達成度、問題点

今回研修に参加したことで、自分の実力不足を痛感しました。他大学の学生や現地の先生と関わることで、自分の語彙力の少なさを感じました。しかし、自分の意見を表現する単語がわからなくても、努力して伝えようとする相手側が理解してくれて、会話が成立することも分かりました。また、積極的に自分の意見を言えた場面がありましたが、もっと積極的に会話すればよかったとも思っています。

目標に設定した、英語をそのまま理解することも授業を通して多く練習ができました。授業が全て英語で行われるので、脳内で日本語に訳しながら話を聞くと必ず会話を聞き逃してしまうため、常に訳さず聞くことを意識することができました。言われた内容を細かく全て理解することは難しかったですが、言われたことをなんとなく英語のまま理解することができました。また、他の人が先生と会話しているときも、内容を英語のまま理解し、自分ならどのように返答するかを考えながら聞いたので、とても良いリスニングの勉強になりました。

④ 今後の目標、課題、当初設定した「研修後に実践する行動目標」の見直し

今回参加して、自分の語彙力が少ないことを実感しました。そのため、まずは語彙力を増やすために単語の勉強を中心に行いたいと考えました。また、単語をインプットするだけでなくアウトプットする機会をなくさないためにも、今後も大学で英語の授業の履修や、オンライン英会話、今後羽ばたけ！が開催されたらそれにも参加したいと考えています。また、大学 4 年次の実務訓練で海外の企業に行き肌で海外を感じたいとも考えています。大学にも多くの留学生が在学しているので、留学生との交流も増やしていきたいと考えています。

⑤ その他感想など

今回初めて羽ばたけ！に参加してとても良い経験を得ることができました。研修が始まってか

ら、英語だけの交流を毎日行うことで、少しずつ英語をそのまま理解できるようになったと考えています。まだまだ自分の考えを 100%英語で表現することは難しかったですが、伝える努力をすれば伝わることが分かりました。今回参加したサザンクロス大学のプログラムでは、先生以外の現地の人たちと会話する機会があったため、多くの人と英会話することができました。Virtual tour を通してオーストラリアの文化や自然を学ぶことができました。今後も羽ばたけ！が開催されたら参加して、さらに他文化を学び自分の視野を広げたいと考えています。将来海外で働ける英語力を身に着けるために、今後も英語学習を続けていきたいです。とても充実した研修でした。

もし参加しようか迷っている人がいたらとりあえず応募することをお勧めします。授業期間も長期休暇中なので、時間に困らないし、費用を大学側が負担してくれる機会はなかなかないと思います。とりあえず応募して、そのあとのことは後で考えれば乗り越えられます。実際、授業は様々なことが学べてとても楽しかったです。もちろん自分の意見がうまく伝わらないことがありますが、伝えようと努力さえすれば相手も理解しようとしてくれるので伝わります。興味がある人はとりあえず応募してみてください。